

日山山開き

8年ぶりの澄んだ空気と草木のかおり

平成30年6月3日、阿武隈高原中部県立自然公園日山(天王山)山頂で、第32回日山山開き安全祈願祭が行われた。日山での山開きは、東京電力福島第1原子力発電所事故の影響で登山することができなかったため、8年ぶりとなる開催となった。

日山の登山道は、山木屋地区の方と、東京電力の関係者によって整備された。また、日山の登山道入り口にある立派な鳥居は、山木屋地区の方によって再建された。

日山は、川俣町・二本松市・田村市・浪江町・葛尾村にまたがる山で、当日の安全祈願祭には、たくさんの方々が集まった。安全祈願祭終了後には、紅白餅奉納や日山の美女(ひと)コンテストなどが行われ、会場を熱く盛り上げた。

日山のたくさんの植物、澄んだ空気、山頂からの景色はとても綺麗です。是非一度、自然豊かな日山を登山してみたいかがでしょうか。

写真の説明

①空に向かって真っすぐに力強く伸び、根を張る木 ②山頂では登山できることの喜びを噛み締め「万歳三唱」が行われました ③日山神社 井瀬宮司によって神事が執り行われました ④20名が参加し、会場を盛り上げた「日山の美女」コンテスト ⑤息をのむほどの美しい山頂からの景色 ⑥最後の休みを取り山頂まで一気に駆け上ります ⑦山頂に近づくにつれ傾斜のきついぼり坂になります ⑧二本の木が交差し、自然の雄大さを感じることができます ⑨山木屋地区の方によって再建された鳥居 ⑩登山道にはところどころに湧き水が流れでており豊かな自然を感じることができます

